

2019年度東京都と東京都生協連との協働事業 練馬区

高齢者の消費者被害を防ぐために

笑って！歌って！ねいま笑劇場

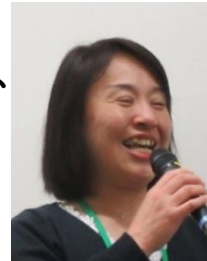
開催日時：2020年1月20日（月）13:30～15:30

会場：練馬区石神井公園区民交流センター2F 展示室兼集会室

主催：練馬区実行委員会（東京都、東京都生活協同組合連合会、
練馬区消費生活センター運営連絡会、コープみらい、
パルシステム東京、東都生協、東京保健生協）

共催：練馬区

参加人数：151名（実行委員等含む）



司会 コープみらい東
京5ブロック委員長
鯉沼 裕子さん

開会あいさつ

練馬区産業経済部経済課
課長
近野 建一さん



今年度、今までのところ練馬区内でオレオレ詐欺などの特殊サギは107件あり、約4億円の被害があります。消費生活センターでは警察、介護保険の担当等と悪質商法の情報を共有しています。年に1回消費者被害防止の講座も開催しています。本日は楽しく学んでいただきながら、“これだけは”というところを持ち帰り、被害に遭わないように注意していただきたいと思います。



練馬区消費生活センター
相談員
小山 美幸さん

お話とクイズ 練馬区でこんな手口が増えている！

歌と落語の前の前座ということで「高齢者の消費者被害を防ぐことがどうして必要なのか」ということをクイズも交えてお話します。2025年には75歳以上の高齢者の5人に一人が認知症になると言われています。判断不十分な高齢者の消費者被害は高額になっており、悪質商法のターゲットになっています。また訪問販売、電話勧誘販売で被害にあう割合が高くなっています。訪問販売の対策には見守りが大切です。気になることがあったら、ぜひ消費生活センターや地域包括支援センターにつなげてください。とお話が始まりました。

続いて、詐欺被害の体験、クイズでは振り込め詐欺の被害額、消費生活相談の契約購入金額、高齢者が被害にあいやすい販売方法、さらに練馬区で増えている詐欺の手口の紹介がありました。悪質業者は、高齢者の3K「孤独、健康、お金」に関する不安をあおって、その後親切にして信頼を得て、財産を狙っています。家の修理や水漏れの場合は『練馬区わたしの便利帳』に業者紹介が掲載されていることも紹介されました。

最後に断り方を皆さんで唱和しました。「いりません。」「必要ありません。」「今後の勧誘はお断りします。」

今日の話了近所に話して広めて、気になることがあったら消費者センター、地域包括支援センターへ相談してください。深刻な高齢者の消費者被害を見守りで防止しましょうと締めくくられました。お後がよろしいようで・・・



みんなで歌った「188（いやや）で笑顔」

みんなで歌おう♪188の歌と体操



やっしーさん

歌のお兄さん、やっしーさんの登場です。「幸せなら手をたたこう」を振り付きで歌ってウォーミングアップ。お隣さんとも軽いタッチをすると心も身体もほぐれてきました。続いて、やっしーさんが協働事業のために作詞作曲した「188(いやや)で笑顔」を「1(い)8(や)8(や)」の振り付きで歌いました。この曲には、困った時には迷わず恥ずかしがらずに188番に電話しようというメッセージが込められています。

最後には、実行委員会で選曲した「青い山脈」「上を向いて歩こう」「みかんの花咲く丘」を合唱しました。

落語 なるほど！これぞ「だまし」のテクニック 詐欺は涙かため息か

振り込め詐欺の1年間の被害額は500億円といわれていますが、それは氷山の一角です。騙される人の9割が高齢者で、騙されたことに気づかない、恥ずかしくて相談できない人がその何倍もいます。騙されないためには、物事を冷静に客観的に捉える感覚と想像力が必要なのです。今日は笑って活性化させて、見た目が5歳若くなるほど覚醒させます。普段から落語を聞く方は、想像力が豊かだから、絶対にだまされません。と軽妙な語り口で小噺が始まりました。

一題目の落語では、電話越しの巧妙な騙し文句に最初は詐欺だと疑いながらも電話の相手の巧妙な騙し手口について本当の息子と信じてしまう母親。その後にかかってきた本当の息子からの電話を逆に詐欺だと疑う母親でしたが、心配した息子が帰省して



立川 平林さん

て納得。最後には家にお金を受け取りに来た詐欺を親子でやっつけてしまうといったいかにも実際に起こりそうな落語でした。話の中でキーワードとして飛び出したのは、『合言葉』。難しい合言葉を家族間で決めていなくても電話の相手に「合言葉は？」というだけで詐欺師は動揺して電話を切ってしまうそうです。

そしてもう一題は高齢の夫婦が日常の中でお互いが詐欺に引っかかったのではないかと思われる事例を言い合いながらも、お互い気を付けてないとね、といった普段の何気ない話から家庭内で被害防止が話題になるといった落語でした。

最後は、「かっぱれ」を披露して、茶目っ気のある踊りで会場を沸かせました。



閉会あいさつ



練馬区消費生活センター
運営連絡会 会長
川端 法子さん

練馬区消費生活センター運営委員会は、練馬区消費生活係と連携して日常の気になる様々な問題の講座を企画して、区報でお知らせしています。元気にまた参加してください。

今日の話友達に話して、お金を大事にしてだまされないようにしましょう。

参加者の感想より(抜粋)

- ・帰って、家族に話をするつもりです。
- ・良かった。すぐ忘れるので又話してほしいと思いました。
- ・どれもとてもためになりましたし、面白かった！その上、大笑い、楽しく唄い、脳が活性化しました。
- ・平林師匠の落語おもしろかったです。
- ・最後の踊りも大変良かった。
- ・お話とクイズ、解りやすくおもしろかったです。